

新庁舎建設に関する市民会議〈第1回〉

ワークショップ議事録

平成30年7月16日(月) 午後14時00分～

鳴門市うずしお会館2階 第1会議室

■班編成(敬称略、五十音順)

- 1班 コーディネーター：梶原 真、補助員：大川 誠
飯田 満、池田 梅一、小川 泰範、小黒 孝義、高田 博子
- 2班 コーディネーター：藤田 邦和、補助員：伊庭 英樹
立本 利博、濱田 淳子、益岡 道義、松下 周平
- 3班 コーディネーター：榎 恭志郎、補助員：小川 真澄
藍野 洋三、齋藤 忠恒、手塚 任、脇 景子
- 4班 コーディネーター：若森 正樹、補助員：向 航大
佐々木 宏樹、谷添 敦子、田村 嘉啓、中岸 敏昭
- 5班 コーディネーター：西端 賢一、補助員：西岡 敬太
戸田 浅夫、平松 芳健、三浦 森次、山田 佳世

【1班】

■新庁舎のコンセプト

「1. 防災」「2. 鳴門の特色を出す」「3. 市民と職員の交流の場を」「4. バリアフリー」

■代表者による発表概要

防災拠点としての庁舎をつくってほしい。施設は一箇所に集約してほしい。駐車場は十分確保してほしい。青や茶色など鳴門らしい色をイメージカラーとしてほしい。職員のためにバックヤードを充実させてほしい。バリアフリーに配慮してほしい。

■各意見

○駐車場

- ・ 駐車場を十分確保する。

○交通

- ・ 交通の便が良い所。

○鳴門の魅力発信

- ・ 鳴門を感じる庁舎。
- ・ 何を PR、市の売りにするか。
- ・ 歴史、文化を展示する資料がないので。
- ・ 第九、イメージカラー茶色 or コスモス。
- ・ 鳴門、ドイツ、第九、特色ある点。
- ・ 渦（海）イメージカラー青。
- ・ 地下を水族館にする。

○施設の集約

- ・ 多施設を一ヶ所に集約して、総コストを下げる努力が必要。
- ・ 新市役所は一ヶ所に集約してほしい。

○防災

- ・ 防災拠点としての庁舎。
- ・ 防災拠点としての機能を十分に備えた庁舎を。
- ・ 現庁舎の場所液状化しないのか？
- ・ 旧衛生センターが新庁舎の立地場所に望ましい。

○市役所機能

- ・ 市民スペース（障害者）が会議、簡単な調理、ビデオが見られるようなスペースがほしい。
- ・ 市民と職員が交流できるコーヒーショップ。
- ・ 自然光の利用。
- ・ バックヤードの充実、職員の会話が新しいアイデアが生まれる。
- ・ 利用しやすい庁舎、ワンストップサービス。
- ・ トイレがきれいな事、使いやすいトイレ。

○バリアフリー

- ・高齢者に配慮した庁舎
- ・可能な限りのバリアフリーにしてもらいたい。

一 班

防災

防災拠点としての庁舎!!

防災拠点としての機能を充分に確保する

現庁舎の場所液状化しないの?

旧衛生センターが新庁舎の立地場所になる

施設の集約

97万を設ける所に集約してコストを下げよう

新庁舎は1ヶ所に集約したい

交通

交通の便が良い所

駐車場

駐車場が十分に確保する!!

鳴門の魅力を発信

鳴門を感じる庁舎

何をPRするの売りにするか

歴史文化を展示する資料館を作る

お茶

伊豆カラー 茶色

ナット ドイツ

お茶 特色ある点

渦(海)

伊豆カラー 青

地下を水筒館にする

市役所機能

市民スペース(障害者) 会議 高齢者相談センター

市民と職員が交流できる Coffee shop

自然光の利用

バックヤードの充実 職員の会話が新しい業務アイデア

利用しやすい庁舎

トイレがきれいな事 使いやすトイレ

バリアフリー

高齢者に配慮した庁舎!!

可能な限りバリアフリーにする

1. 防災 2. 鳴門の特色を出す

3. 市民と職員の交流の場を 4. バリアフリー

【2班】

■新庁舎のコンセプト

「鳴門を世界に発信できる庁舎」「市民が自慢できる庁舎」

■代表者による発表概要

市民が集まりやすい場作りをしてほしい。商店街の近くに市役所をつくってほしい。使いやすい庁舎としてほしい。安全な庁舎としてほしい。発信力を強化し、市民が自慢できる庁舎としてほしい。

■各意見

○集いの場

- ・市議会に市民が多数傍聴に行くようにしたい。
- ・市民が集まりやすい場所作り。
- ・高齢者、子ども達に優しい施設。

○ハード面

- ・集客の要として、中心商店街の近くに市役所を。
- ・予算の中で建てられるものを建てるべき。
- ・新庁舎建設は出来るだけ早く建てて下さい。

○利便性

- ・サービスが分散してなく、集中している。
- ・空間の広い、使い勝手。
- ・使いやすい1棟案で。
- ・IT化、電子化の取り入れ。

○安全性

- ・地盤対策もしっかり。
- ・絶対安心できる庁舎。
- ・市民が安心して集える場所（防災含む）。

○附帯施設（ホール）

- ・文化会館を新しく建築するのであれば、舞台関係者側からの意見ですが、中ホール（800名程度）の文化会館を望む。
- ・舞台にはせり上りを作ってください。花道と舞台二ヶ所にいります。

○職員管理

- ・パーキンソンの法則の通りにならないように。

○PR力・発信力

- ・発信力の強化。
- ・船券を買えるように。
- ・市民が自慢できる市役所。
- ・鳴門を世界へ発信できる。

- 奇抜でもいい 自慢できる。
- 東京も大阪も2時間で行ける便利な街をアピール。



【3班】

■新庁舎のコンセプト

「市民の安心安全を守る、にぎわいあふれる鳴門らしい庁舎」

■代表者による発表概要

便利で災害に強い場所につくってほしい。地震に強い庁舎としてほしい。鳴門の景観に馴染む庁舎としてほしい。

■各意見

○建設場所「便利で災害に強い場所」

- ・新しい道路沿いに建てる。
- ・新しいところに活性化。
- ・津波、地震＞山。
- ・どこからもシンボルが見える。
- ・駅に近い方がいい。
- ・駅前→黒崎の方。
- ・現位置の場合、15階以上。この場所は地盤が低いので。

○親しまれる庁舎「鳴門の景観になじむ庁舎」

- ・風影に写る色彩が良い。
- ・今の庁舎の色がいい（青）。
- ・文化会館、撫養川沿い。
- ・来てもらえる庁舎。
- ・中学の色（白）。
- ・目に付くもの。
- ・電線は地下。
- ・市発信スペース 観光案内。

○利便性

- ・スイッチひとつで投票。
- ・駐車場欲しい。
- ・分散 情報インターネットで対応できる。
- ・市役所来やすく。
- ・行き場所が分かる。
- ・職員が働きやすい。
- ・自分が行きたい場所が自動で分かる。

(別用途)

- ・市民会館（公民館）は別がいい。
- ・ハローワーク、税務署まとめて。
- ・銀行。

- ・貸し、レンタル。
- ・コンビニ

○防災「地震に強い庁舎」

(地震)

- ・軽い庁舎 (構造的に)。
- ・耐震 (ゴム免震)。
- ・津波に強い。

(雨)

- ・雨対策。
- ・電気は地下。

○経済性

- ・お金のかからないように。

○環境

- ・新エネルギーの活用。
- ・鳴門の水はきれい。

【4班】

■新庁舎のコンセプト

「未来の子供達も安心、負担の少ない環境（CO2、リサイクル）に配慮した市役所」

■代表者による発表概要

コストを意識した庁舎としてほしい。エコな庁舎としてほしい。テナントを誘致し、稼げる庁舎としてほしい。増田建築は残してほしい。

■各意見

○コスト

- ・人口5万人の小都市の市役所。
- ・将来の人口減を考慮した規模の建物。
- ・コストを意識した庁舎。
- ・徳新が本市の財政力は県下最低レベルと言っている。
- ・安い税負担（軽自動車税等）。
- ・ITは次々に変えないといけないので、却って莫大なお金がかかる。
- ・人件費削減は購買力を下げる。鳴門市の商店街活性化にはつながらないと思う。
- ・古い庁舎を大事に出来るだけ、リフォームすべきでないかと思う。
- ・特徴は不要。
- ・文化的価値より機能性重視。
- ・建替えれば、後に残る庁舎はどうなるのか。
- ・発表する工費は周辺対策費含める。
- ・もう少し建設費、ランニングコストにかかるお金を詳しく教えて欲しい。今日の説明では判断できないように思った。
- ・古い庁舎を残せば耐震維持、潰せば建物を潰す費用がいる。ランニングコストに入っているのか。

○エコ・リサイクル（CO2削減）

- ・建物を壊せばゴミ、リフォームすれば宝。
- ・太陽光、風力等のエネルギーを活用したエコな建物。
- ・微生物の力でゴミを資源化することで、電力を作り、市役所の電力にして欲しい。
- ・雑紙回収が進んでいないので、リサイクルセンターを新庁舎に建てて欲しい。
- ・上勝のように30品目のゴミの分別回収の拠点に市役所がリサイクルセンターに。
- ・ゴミの処理費に2億8000万かかっている。紙49%、布類6%。それを回収すれば税金も浮いてくる。雑紙回収、分別回収進めて欲しい。市役所が拠点になって欲しい。

○文化

- ・増田建築は残す。結論は30年後に。

○分散

- ・分散もOK。

- ・分散した方が災害時に強い。
- ・集約に関して、分散しても問題が少ないものは分散する。
- ・庁舎の集約は機能性重視。
- ・ワンストップサービス重要。

○稼ぐ

- ・庁舎内のテナントスペースで費用に当てる。
- ・一般利用可能な駐車スペース（有料可）。

○立地

- ・災害時の支援物資、ボランティア受入を考慮。
- ・JR 鳴門線は大切に。
- ・防災面、観光面から幹線国道にアクセスの良い所。

○機能

- ・南海地震時等、災害に強い建物。
- ・夜間対応（子供の救急施設）。
- ・外国人・県外人にやさしい案内、表示施設。
- ・駐車場スペース大きく。
- ・庁舎内の託児所。
- ・公園等、子供が遊べるスペース。

【5班】

■新庁舎のコンセプト

「みんなで考え作る庁舎」「市民が集い、誰でも使える庁舎」

「車を使わない社会を目指す庁舎」

■代表者による発表概要

バリアフリーに対応した庁舎としてほしい。稼げる庁舎としてほしい。庁舎を高い場所に計画してほしい。エコな庁舎としてほしい。アートのある庁舎やゲストハウスとして利用できる庁舎。JR 駅と複合施設として計画してほしい。

■各意見

○ユニバーサルデザイン

- ・バリアフリー（高齢者、障害者、妊産婦に優しい）手すり、スロープ、階段の高さ。
- ・ユニバーサルデザインへの対応。
- ・各課が分かりやすいように。
- ・老人や障害者の方が出入りや使用しやすい建て方。

○防災

- ・庁舎を高い場所に。
- ・今までに水没していない高台（地震、津波、土砂災害に耐えられる場所）。
- ・阿南市役所では地階にあり、雨でも大丈夫。
- ・防災拠点。
- ・災害に強い。
- ・災害にあっても自家発電ができる。
- ・耐震化されていない公共施設が3割あり、庁舎、市民会館、文化会館、勤労者体育センターも一体化して、策定して欲しい。

○経済性

- ・稼げる庁舎。
- ・貸し駐車場。
- ・コンパクトで機能的。
- ・リース方式で建設費をなくす。
- ・維持費のあまりかからない。
- ・1F、2F を貸し出し、ショッピングモールに
- ・名前を貸し出すネーミングライツ。
- ・モータープールを使用して貸し出し。
- ・建設費は安く。
- ・概算ではなく、正確な金額で市民に問う。
- ・人口推移を踏まえて、適正な規模。
- ・リース会社を市民一人一人が出資して作る。

○エコ

- ・潮流発電。
- ・太陽光発電を庁舎に。
- ・風力発電、鳴門は風が強い。
- ・雨水、日光等、自然エネルギーを使う。
- ・農業廃棄物を火力発電に。
- ・潮力発電。
- ・太陽光発電して欲しい。

○場所

- ・人口が多い場所。
- ・市民が利用しやすい場所。
- ・市民サービスを提供しやすい場所。
- ・自転車道を整備 公共交通機関を使用するように。
- ・鳴門市内を車以外で自由にいける公共交通機関を導く。
- ・地質調査をするべき。
- ・公共交通機関と連携。
- ・路面電車を引く。
- ・JR 駅と複合施設。
- ・レンタルサイクルを市庁舎に（電気自転車）。
- ・JR を複線にする。

○その他特色

- ・インバウンド対策で宿泊できる庁舎（ゲストハウス）。
- ・インバウンド対策、庁舎の中に宿泊施設を。
- ・アートのある庁舎（例 大阪市の庁舎）。
- ・庁舎に地元の絵を飾る。（例 豊中市）。
- ・キャンプができる場所。
- ・現庁舎をゲストハウスとして利用する。

新庁舎建設に関する市民会議〈第1回〉で出された意見【まとめ】

	1 班	2 班	3 班	4 班	5 班
利便性	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者に配慮した庁舎 可能な限りのバリアフリーにしてもらいたい。 利用しやすい庁舎、ワンストップサービス。 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者、子ども達に優しい施設。 サービスが分散せず、集中している。 空間の広い、使い勝手。 IT化、電子化の取り入れ。 	<ul style="list-style-type: none"> スイッチひとつで投票。 駐車場欲しい。 情報インターネットで対応できる。 市役所来やすく。 行き場所が分かる。 職員が働きやすい。 行きたい場所が自動で分かる。 	<ul style="list-style-type: none"> 外国人・県外人にやさしい案内、表示施設。 	<ul style="list-style-type: none"> バリアフリー（高齢者、障害者、妊産婦に優しい）手すり、スロープ、階段の高さ。 ユニバーサルデザインへの対応。 各課が分かりやすいように。 老人や障害者の方が出入りや使用しやすい建て方。
防 災	<ul style="list-style-type: none"> 防災拠点としての庁舎。 防災拠点としての機能を十分に備えた庁舎。 現庁舎の場所は液化化しないのか？ 旧衛生センターが新庁舎の立地場所に望ましい。 	<ul style="list-style-type: none"> 地盤対策もしっかり。 絶対安心できる庁舎。 市民が安心して集える場所。（防災含む） 	<ul style="list-style-type: none"> 軽い庁舎（構造的に）。 耐震（ゴム免震）。 津波に強い。 雨対策。 電気は地下。 	<ul style="list-style-type: none"> 南海地震時等、災害に強い建物。 災害時の支援物資、ボランティア受入を考慮。 	<ul style="list-style-type: none"> 庁舎を高い場所に。 過去に水没していない高台。（地震、津波、土砂災害に耐えられる場所） 阿南市役所では地階にあり、雨でも大丈夫。 防災拠点。 災害に強い。 災害にあっても自家発電ができる。 耐震化されていない庁舎、市民会館、文化会館、勤労者体育センターも一体化して、策定して欲しい。
魅力発信	<ul style="list-style-type: none"> 鳴門を感じる庁舎。 何をPR、市の売りにするか。 歴史、文化を展示する資料がない。 鳴門、ドイツ、第九、特色ある点。 イメージカラー：茶色orコスモス（ドイツ（第九）、青（海） 地下を水族館にする。 	<ul style="list-style-type: none"> 発信力の強化。 船券を買えるようにする。 市民が自慢できる市役所。 鳴門を世界へ発信できる庁舎。 奇抜でもいい自慢できる庁舎。 東京も大阪も2時間で行ける便利さをアピール。 	—	—	—
経済性	<ul style="list-style-type: none"> 多施設を一ヶ所に集約して、総コストを下げる努力が必要。 新市役所は一ヶ所に集約してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 予算の中で建てられるものを建てるべき。 	<ul style="list-style-type: none"> お金のかからないように。 	<ul style="list-style-type: none"> 人口5万人の小都市の市役所。 将来の人口減を考慮した規模の建物。 コストを意識した庁舎。 安い税負担（軽自動車税等）。 ITは却って莫大なお金がかかる。 人件費削減は購買力を下げる。 特徴は不要。 	<ul style="list-style-type: none"> 稼げる庁舎。 貸し駐車場。 コンパクトで機能的。 リース方式で建設費をなくす。 維持費のあまりかからない。 低層階を貸し、ショッピングモールに。 名前を貸し出すネーミングライツ。 モータープールを使用して貸し出し。 建設費は安く。 正確な金額を市民に示すように。 人口推移を踏まえて、適正な規模。 リース会社を市民の出資により作る。
施 設	<ul style="list-style-type: none"> 市民スペースで会議や簡単な調理、ビデオ鑑賞ができるようにしてほしい。 市民と職員が交流できるコーヒーショップ。 自然光の利用。 バックヤードの充実、職員の会話が新しいアイデアが生まれる。 きれいで、使いやすいトイレ。 	<ul style="list-style-type: none"> 市議会の傍聴者が増えるように。 市民が集まりやすい場所づくり。 集客の要として、中心商店街の近くに市役所を。 出来るだけ早く建ててほしい。 使いやすい1棟案で。 中規模（800名程度）のホール機能。 ホールの舞台にはせり上りと2つの花道が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> 風影に写る色彩が良い。 今の庁舎の色がいい（青）。 文化会館、撫養川沿い。 来てもらえる庁舎。 中学の色（白）。 目に付くもの。 電線は地下。 市発信スペース 観光案内。 	<ul style="list-style-type: none"> 夜間対応（子供の救急施設）。 駐車場スペース大きく。 庁舎内の託児所。 公園等、子供が遊べるスペース。 	—

	1 班	2 班	3 班	4 班	5 班
建設場所 周辺整備	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場を十分確保する。 ・交通の便が良い所。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい道路沿いに建てる。 ・新しいところに活性化。 ・津波、地震>山。 ・どこからもシンボルが見える。 ・駅に近い方がいい。 ・駅前から黒崎の方。 ・現在地の場合、15階以上。この場所は地盤が低いので。 	<ul style="list-style-type: none"> ・分散もOK。 ・分散した方が災害時に強い。 ・分散しても問題が少ない庁舎は分散する。 ・庁舎の集約は機能性重視。 ・ワンストップサービス重要。 ・JR鳴門線は大切に。 ・防災面、観光面から幹線国道にアクセスの良い所。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人口が多い場所。 ・市民が利用しやすい場所。 ・市民サービスを提供しやすい場所。 ・自転車道、公共交通機関を整備。 ・新たな公共交通機関を導く。 ・地質調査をするべき。 ・公共交通機関と連携。 ・路面電車を引く。 ・JR駅と複合施設。 ・レンタルサイクルを。(電気自転車) ・JRを複線にする。
環境	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・新エネルギーの活用。 ・鳴門の水はきれい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・壊せばゴミ、リフォームすれば宝。 ・太陽光、風力等のエネルギー活用。 ・微生物の力でゴミを資源化、電力化。 ・雑紙回収が進んでいないので、リサイクルセンター機能を持たせて欲しい。 ・上勝のように30品目のゴミの分別回収の拠点に。 ・雑紙回収、分別回収を進める拠点になって欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・潮流発電。 ・太陽光発電を庁舎に。 ・風力発電、鳴門は風が強い。 ・雨水、日光等、自然エネルギーを使う。 ・農業廃棄物を火力発電に。 ・潮力発電。 ・太陽光発電して欲しい。
現庁舎 (増田建築)	—	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・増田建築は残す。結論は30年後に。 ・古い庁舎を大事に、出来るだけリフォームすべきでないか。 ・文化的価値より機能性重視。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現庁舎をゲストハウスとして利用する。
その他	—	<ul style="list-style-type: none"> ・パーキンソンの法則どおりにならないように。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民会館(公民館)は別がいい。 ・ハローワーク、税務署まとめて。 ・銀行。 ・貸し、レンタル。 ・コンビニ 	<ul style="list-style-type: none"> ・庁舎内のテナントスペースで費用に当てる。 ・一般利用可能な駐車スペース(有料可)。 	<ul style="list-style-type: none"> ・インバウンド対策で宿泊できる庁舎。(ゲストハウス)。 ・インバウンド対策、庁舎の中に宿泊施設を。 ・アートのある庁舎。 ・庁舎に地元の絵を飾る。 ・キャンプができる場所。